

2023

6

岡山県立倉敷工業高等学校 資格検定推進室

資格検定ニュース

2023年6月 | 第08号

資格検定推進室の仕事

技能検定受験のサポート

本校生徒がこれまでに受験した技能検定には次のようなものがあります。技能検定に合格すれば、「技能士」と称することが許されます。

- 普通旋盤 3級及び 2級
- 鋳鉄鋳物鋳造 3級
- 機械検査 3級
- 化学分析 3級
- プラスチック成形 3級
- 機械系保全 3級
- 電気系保全 3級

これらの内、○五個は、岡山県職業能力開発協会、●二つは日本プラントメンテナンス協会が主管して行われますが、いずれも国の認めた国家検定です。

受験には、それなりの対策をして臨まなければ合格は望めませんが、しかし、しっかりと準備の上、受験した本校の生徒の合格実績は数多くあります。

試験は前期、後期の年2回のものと、前期あるいは後期のみで年1回のものがあります。しっかりと計画を立てて望む必要があります。

普通旋盤については、2名以上が揃わなければ、本校を受験会場としての実施はできません。また本校教員の誰かが技能検定員となり、検定実施に協力しなければなりません。他会場での受験は旋盤のスペックや使い勝手が違いますので非常に困難です。そもそも受け入れてもらえません。

これらを考えると、受験を考える場合には、誰か友達や先輩・後輩と二人以上で受験計画を立てて下さい。

近年、多くの企業は採用後研修で2級技能士を目指すことが多いのですが、高校時代に3級を取得することは、自分の努力をアピールする最良の材料です。とはいえ、受験料は大変高額です。保護者と今後の進路も踏まえて、よく話し合うことも大切です。

検定受験願書は岡山県職業能力開発協会主管分は紙の願書に写真や証明書を貼り付けて提出する従来からの方法ですが、機械保全（機械系及び電気系）については、パソコンやスマホからのWEB申請を推奨しています。

今後の資格検定取得にはICT活用能力が必須です。1，2年生の皆さんは各自が購入したクロムブックを十分に活用して下さい。WEB申請、コンビニ決済が一般的になってきています。

資格検定推進室は、生徒の皆さんの技能検定受験のサポートも行っているのです。